

春風秋霜

江利川毅 県立大理事長



明けましておめでとうでございます。皆様にとりまして今年がより、よき年となりますようお祈り申し上げます。

昨年のことであるが、年末に二つの大きな国際的合意が成立した。一つは、「国連気候変動枠組条約第21回締約国会議」(COP21)で温暖化対策が合意されたことである。もう一つは、日韓両政府が旧日本軍による従軍慰安婦問題の最終決着で合意したことである。

■深刻な温暖化問題

地球温暖化については「気候変動に関する政府間パネル」(IPCC)が、2014年に第5次評価報告書を発表し、「このままの成り行きで気温上昇が

二つの国際的合意

続くと産業革命前に比べ4度前後上昇し、取り返しのつかない深刻な影響が予測される」と警告している。現時点でも、

誠は天の道なり

二酸化炭素やメタンなどの温室効果ガスは地球が吸収できる量の2倍以上も排出されているとい

12月12日、COP21において、すべての国が協調して温暖化問題に取り組むための新たな法的枠組みである「パリ協定」が採択された。合意の要旨は①地球の気温上昇を2度未満とし、1

・5度以下になるよう努力する
②今世紀後半には、人間活動による温室効果ガス排出量を地球が自然に吸収できる量にまで減らしていく③5年ごとに削減目標を更新し、その実施状況を報告する④途上国への資金支援の総額は年間1千億ドル以上とする
世界196の国と地域すべてが合意した。異常気象など温暖化に対する危機感、科学的知見

五経の一つ『中庸』に出てくる言葉である。以下は、ある解説の要約。誠とは自分にとっても他人にとっても嘘偽りのない、いわば真心のこと。天には道(ル)があり、誠こそが天の道である。天の道は四季が巡り、生物が生育する如(ごと)く、誤りなきものである。

韓国内には、さまざまな意見があり、なお予断は許されない。両国の将来のために、お互いに信頼しあって一歩踏み出してもらいたいと思う。

この誠「天の道」を実現するのが人の道である。地球温暖化は自然の営みという天の道を、

「最終的かつ不可逆的な解決」として両国の合意が成立した。国民の多くは、両国合意はほとんど不可能と思っていたのではないだろうか。それだけにこの合意は、わが国では極めて好意

今日日は成人の日。国民の祝日に関する法律によれば、「おとなになったことを自覚し、みずから生き抜こうとする青年を祝いはげます」日である。新成人の皆さんには、大人になったことを自覚するこの日に、自分の生きる基本姿勢について考えていただきたい。人生を豊かに過ごすかどうかは、困難に直面したときにどう対応するかに懸

の進展、産業界や国民の取り組みの広がりなどが共有され、各国首脳がリーダーシップを発揮した。議長国フランスの取り運びも高く評価されている。いずれにしても大きな一歩が記された。

人為によって狂わしてきたことの受け止められている。両国的に政治的決断も大英断であるが、事前の事務的交渉に当たってきた人たちの苦勞や努力も高く評価したい。両国の未来のために、そして年老いた被害者に納得してもらえよう誠意の積み重ねが、徐々に胸襟さな

「誠は天の道なり。それを誠にするのは人の道」を歩もうとす。パリ協定を履行するにはさのたとえ。四書

■「人の道」の重要性

削減計画では、気温上昇は2.7度にし

誠意の積み重ねが、徐々に胸襟さな

(今年)は毎月一度、中旬の月曜日に掲載します